

記入例 (工作物)

事前調査結果報告書

西暦でご記入ください

2022 年 4 月 1 日

広島市長

氏名又は名称及び住所並びに
報告者 法人にあつては、その代表者
の氏名
電話番号
メールアドレス

広島建設株式会社
代表取締役 石綿 太郎
〒000-0000
広島市中区〇〇1-1
000-000-0000
xxx-yy@xx.yy.zz

- 1 法人名
2 代表者氏名
3 郵便番号
4 住所
の順にご記入
ください

事前調査の結果について、大気汚染防止法第18条の15第6項の規定により、次のとおり報告します。

解体等工事の発注者の氏名 又は名称及び住所並びに法人 にあつては、その代表者の氏名	環境株式会社 石綿 花子 〒111-1111 広島市東区〇〇1-1		郵便番号も ご記入ください
解体等工事の場所	〒222-2222 広島市南区〇〇1-1		
解体等工事の名称	南区〇〇反応槽解体工事		
解体等工事の概要	反応槽の解体工事 担当者: 広島 次郎		
解体等工事の実施の期間	自 2022 年 6 月 1 日	※整理番号	
	至 2023 年 3 月 31 日	※受理年月日	年
特定粉じん排出等作業の開始時期	2022年7月中旬頃		※審査結果
建築物等の設置の工事に着手 した年月日	1980 年 1 月 1 日		
建築物等の概要	建築物 (耐火・準耐火・その他) (木造・RC造・S造・その他) 延べ面積 m ² 階数 (地上 階、地下 階)		
	その他工作物 反応槽		
解体の作業の対象となる 床面積の合計			
解体、改造又は補修の作業 の請負代金の合計	2000 万円		
事前調査を終了した年月日	2022 年 2 月 28 日		※備考
書面による調査及び目視に よる調査を行った者	氏 名	事前 一郎	
	講習実施機関の 名称	〇〇センター (一般)・特定・一戸建て等・その他	
分析による調査を行った箇所	外壁、10F 天井		
分析による調査を行った者 の氏名及び所属する機関又 は法人の名称	分析 次子 石綿分析株式会社		分析を行った場合 ご記入ください

工作物の種類

- 反応槽
 - 加熱炉
 - ボイラー
 - 及び圧力容器
 - 配管設備
 - 焼却設備
 - 煙突
 - 貯蔵設備
 - 発電設備
 - 変電設備
 - 配電設備
 - 送電設備
 - トンネル
 - の天井板
 - プラットフォーム
 - の上家
 - 遮音壁
 - 軽量盛土保護パネル
 - 鉄道の駅の地下式
 - 構造部分の壁
 - 及び天井板
 - 船舶
- のいずれかをご記入
ください

記入例（工作物）

建築材料の種類	事前調査の結果			特定建築材料に該当しない場合の判断の根拠				
	石綿有	みなし	石綿無	①目視	②設計図書等（④を除く。）	③分析	④建築材料製造者による証明	⑤建築材料の製造年月
吹付け材	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
保温材	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
煙突断熱材	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
屋根用折版断熱材	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
耐火被覆材（吹付け材を除き、けい酸カルシウム板第2種を含む。）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
仕上塗材	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
スレート波板	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
スレートボード	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
屋根用化粧スレート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
けい酸カルシウム板第1種	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
押出成形セメント板	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
パルプセメント板	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
ビニル床タイル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
窯業系サイディング	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
石膏ボード	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
ロックウール吸音天井板	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤
その他の材料	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	①	②	③	④	⑤

建築材料自体が存在しない場合は、空欄となります。

石綿無と判断した場合は、判断の根拠にマークしてください。

- 備考 1 解体の作業の対象となる床面積の合計の欄は建築物の解体作業を伴う建築工事の場合、解体、改造又は補修の作業の請負代金の合計の欄は建築物の改造若しくは補修作業を伴う建設工事又は工作物の解体、改造若しくは補修作業を伴う建設工事の場合に記載すること。
- 2 講習実施機関の名称の欄には、書類による調査及び目視による調査を行わせた者が、建築物石綿含有建材調査者講習登録規程（平成30年厚生労働省・国土交通省・環境省告示第1号）第2条第2項に規定する一般建築物石綿含有建材調査者に該当する場合は一般、同条第3項に規定する特定建築物石綿含有建材調査者に該当する場合は特定、同条第4項に規定する一戸建て等石綿含有建材調査者に該当する場合は一戸建て等に印を付すとともに、同規定に基づく講習の実施機関の名称を記載し、一般建築物石綿含有建材調査者及び特定建築物石綿含有建材調査者と同等以上の能力を有する者と認められる者に該当する場合は、その他に記しを付すとともに、これを明らかにする事項を記載すること。
- 3 事前調査の結果及び特定建築材料に該当しない場合の事前調査の方法の欄は、解体等工事の対象となる建築物等に使用されている全ての建築材料について該当箇所に印を付すこと。
- 4 事前調査の結果の欄は、大気汚染防止法施行規則第16条の5第3号の規定により解体等工事が特定工事に該当するものとみなして、大気汚染防止法及びこれに基づく命令中の特定工事に関する措置を講ずる場合についてはみなしの箇所に印を付すこと。
- 5 特定建築材料に該当しない場合の事前調査の方法の欄は、該当する事前調査の方法が複数ある場合は、その全ての箇所に印を付すこと。
- 6 ※印の欄には、記載しないこと。
- 7 報告書の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。